

【 調 査 の 概 要 】

1 調査の目的

鳥取県には、都会にはない「豊かな自然」や「人と人との絆」、心豊かな暮らしを実現できる「幸せを感じる時間」があります。県ではこのような強みを活かし、県民の皆さんとともに様々な地方創生の取組みを進めています。

これからも、住み慣れた地域で安全に安心して暮らし続けていくために、現在の状況や今後の要望など、率直なご意見をお伺いするため調査を行ったものです。

2 調査の概要

- | | |
|-----------|---|
| (1)調査対象 | 鳥取県内在住の18歳以上75歳未満の者 3,000名 |
| (2)抽出方法 | 住民基本台帳に基づく無作為抽出法 |
| (3)調査時期 | 令和2年7月 |
| (4)調査方法 | (2)により抽出した者に対し、郵送により調査票を送付して実施した。なお、調査票の提出は無記名とした。 |
| (5)有効回答数 | 1,642名 |
| (6)回収率 | 54.7%(1,642/3,000) |
| (7)回答者の属性 | 性別:男性691人(42.1%)、女性876人(53.3%)
その他(回答したくない)33人(2.0%)、無回答42人(2.6%)
年齢:18~19歳(2.7%)、20~29歳(9.9%)、30~39歳(11.0%)、
40~49歳(15.2%)、50~59歳(17.3%)、60~69歳(26.9%)、
70歳以上(15.2%)、無回答(2.0%) |

3 資料のみかた

(1) 比率(%:パーセント)の表示について

原則として、各設問の無回答を含む集計対象総数(副設問では設問該当対象数)に対する百分率(%)を表している。複数回答を求める設問では、百分率の合計は100%を超える。また、百分率は小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示した。

(2)「無回答」の取り扱いについて

以下については「無回答」として取り扱うこととした。

- ・回答が選択されていない場合
- ・指定回答数以上を回答している場合 例)単数回答の設問に複数回答を行っている場合など

(3)クロス集計の「性別:その他」及び「年代:18~19歳」標本の取り扱いについて

クロス集計の「性別:その他」及び「年代:18~19歳」は標本数が少ないため他の性別、年代と比較・分析する場合は除外することとする。

4 回収状況と信頼区間

(1) 必要標本数について

今回の調査においては、18歳以上75歳未満の鳥取県推計人口377,305人(令和元年10月1日時点)から無作為に、3,000人を抽出し、調査の依頼を行った。そのうち有効回答数は1,642人であり、回収率は54.7%であった。

まず、標本数の設定については、次の式によって与えられる。

$$A = \frac{N}{\left[\frac{\varepsilon}{X(\alpha)} \right]^2 \cdot \frac{N-1}{\sigma^2} + 1}$$

- A = 必要標本数
α = 推定を誤る確率
X(α) = 正規分布の性質から与えられる値(1.96)
N = 母集団の大きさ(満18歳以上75歳未満の県民)
σ² = 母分散
ε = 精度

本調査では、信頼度を、95%とし計算を行った。この場合、X(α)は、1.96であり、母集団の大きさは377,305人。精度を仮に3%、母比率を50%とし、それぞれ代入して計算すると、以下のとおりとなる。

$$A = \frac{377,305}{\left[\frac{3}{1.96} \right]^2 \cdot \frac{377,304}{50 \times 50} + 1} = 1,064.1043$$

よって、今回の調査において必要な最小標本数は1,064人であり、有効回答1,642人はこの条件を満たしているといえる。

(2) 標本誤差について

有効回答票の標本誤差を次の式によって計算した。

$$B = \pm 1.96 \cdot \sqrt{\left[\frac{N-n}{N-1} \right] \cdot \frac{Q(1-Q)}{n}}$$

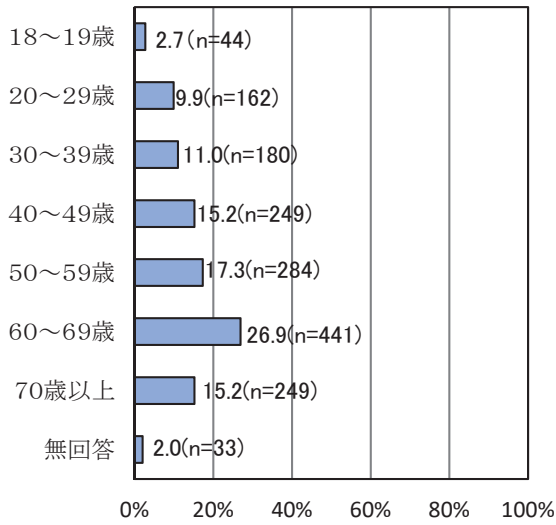
- B = 標本誤差
N = 母集団の大きさ(満18歳以上75歳未満の県民)
n = 回答者総数(1,642人)
Q = 母比率(0.5とする)

$$B = \pm 1.96 \cdot \sqrt{\left[\frac{375,663}{377,304} \right] \cdot \frac{0.5(1-0.5)}{1,642}} = \pm 2.41$$

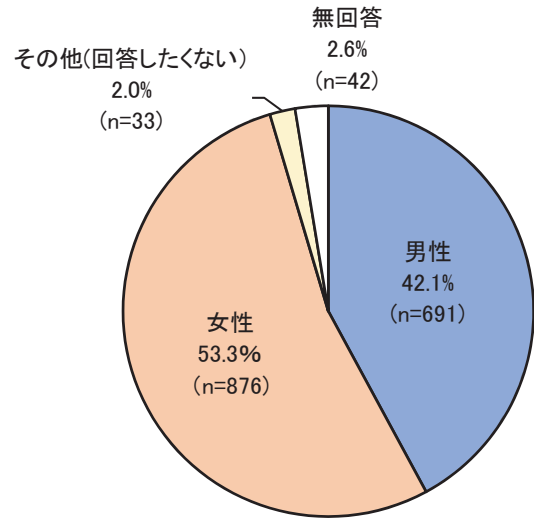
すなわち、標本誤差は ±2.4% しかないといえる。

5 回答者の情報

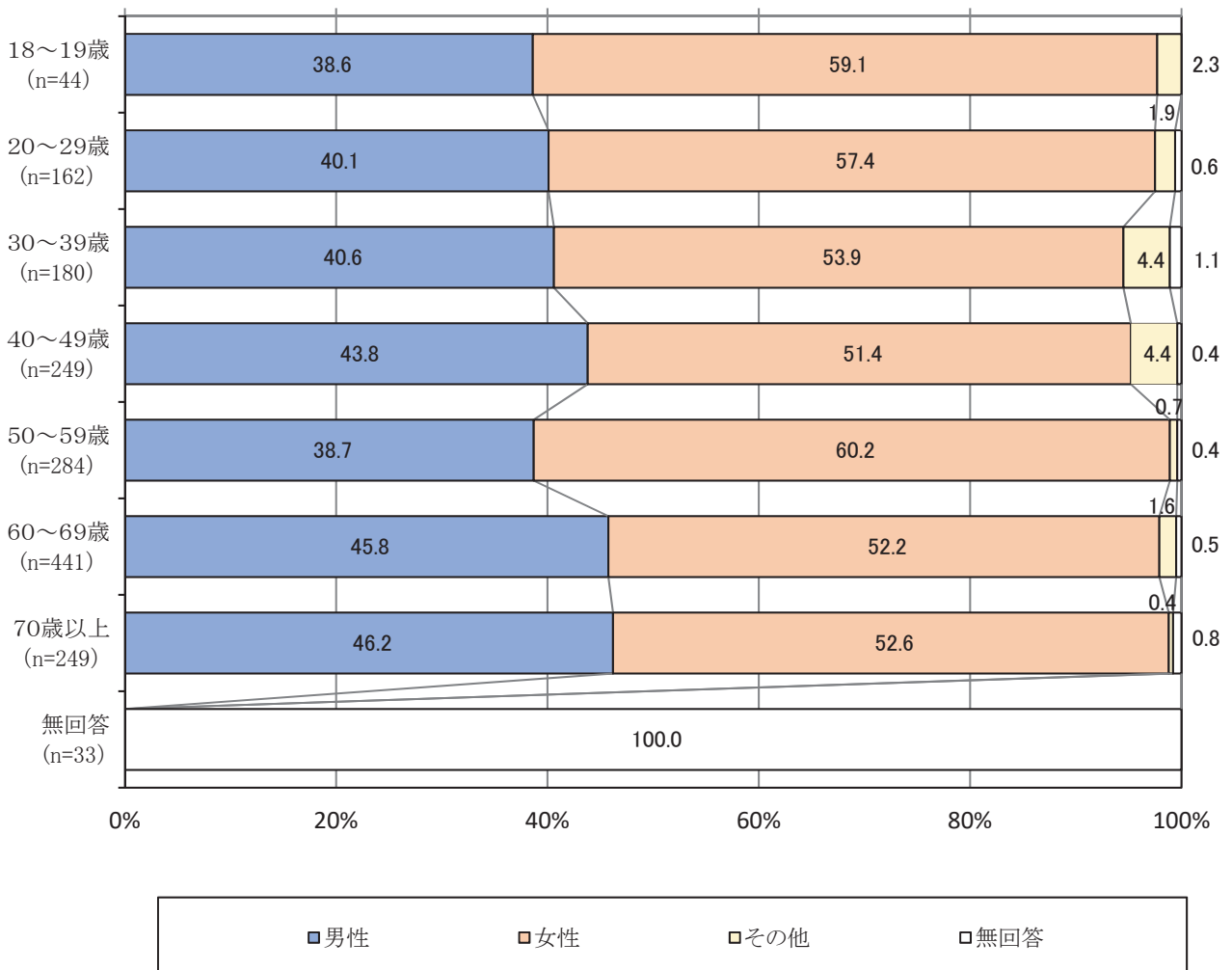
(1) 年代



(2) 性別



(3) 性別 × 年代



<市町村別調査対象者数>

区 分		人 口			抽 出 数		
		男性	女性	合計	男性	女性	合計
東 部 地 区	鳥取市	66,486	64,951	131,437	529	516	1,045
	岩美町	3,605	3,638	7,243	29	29	58
	八頭町	5,362	5,296	10,658	43	42	85
	若桜町	930	917	1,847	8	7	15
	智頭町	2,079	2,071	4,150	17	16	33
	(小計)	78,462	76,873	155,335	626	610	1,236
中 部 地 区	倉吉市	15,328	15,859	31,187	122	126	248
	湯梨浜町	5,317	5,361	10,678	42	43	85
	三朝町	1,963	1,938	3,901	16	15	31
	北栄町	4,715	4,799	9,514	37	39	76
	琴浦町	5,289	5,410	10,699	42	43	85
	(小計)	32,612	33,367	65,979	259	266	525
西 部 地 区	米子市	49,592	52,088	101,680	394	414	808
	境港市	11,129	11,161	22,290	88	89	177
	南部町	3,462	3,493	6,955	28	28	56
	伯耆町	3,391	3,422	6,813	26	27	53
	日吉津村	1,119	1,235	2,354	9	10	19
	大山町	5,156	4,964	10,120	41	39	80
	日南町	1,296	1,120	2,416	10	9	19
	日野町	889	869	1,758	7	7	14
	江府町	818	787	1,605	7	6	13
	(小計)	76,852	79,139	155,991	610	629	1,239
合 計		187,926	189,379	377,305	1,494	1,506	3,000

<調査対象者の特性>

【性別】

区 分	件 数	割 合
男性	691	42.1
女性	876	53.3
その他 (回答したくない)	33	2.0
無回答	42	2.6
計	1642	100

【年代】

区 分	件 数	割 合
18～19 歳	44	2.7
20～29 歳	162	9.9
30～39 歳	180	11.0
40～49 歳	249	15.2
50～59 歳	284	17.3
60～69 歳	441	26.9
70 歳以上	249	15.2
無回答	33	2.0
計	1642	100

【職業】

区 分	件 数	割 合
会社員 (公務員含む)	657	40.0
自営業 (家族従事者も含む)	174	10.6
パート ・ アルバイト	270	16.4
学生	63	3.8
専業主婦 (主夫)	175	10.7
無職	249	15.2
無回答	54	3.3
計	1642	100

【住まい】

区 分	件 数	割 合
鳥取市	540	32.9
米子市	431	26.2
倉吉市	131	8.0
境港市	106	6.5
岩美郡	29	1.8
八頭郡	52	3.2
若桜町	12	0.7
智頭町	23	1.4
湯梨浜町	41	2.5
三朝町	20	1.2
北栄町	43	2.6
琴浦町	46	2.8
南部町	32	1.9
伯耆町	32	1.9
日吉津村	9	0.5
大山町	40	2.4
日南町	9	0.5
日野町	6	0.4
江府町	6	0.4
無回答	34	2.1
計	1642	100